

# 3分シャフリングの研究

今井康太郎  
学習院大学理学部数学科

## 1. 目的

この研究の目的はトランプをきる時に3分割シャフリングをした場合の数学的な研究をすることである.

## 2. 方法

はじめに2分割( $2n$ 枚)シャフリングの復習をします  
8枚のときを例に挙げる

(1) カードに番号をつける

[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8]

(2) 2つの組に分ける

[1, 2, 3, 4][5, 6, 7, 8]

(3) 右の組の1番目、左の組の1番目、右の組の2番目...と交

互に並べ替えていくと

[5, 1, 6, 2, 7, 3, 8, 4]となる

これを繰り返して、元に戻るまで行う

2.1.  $3n$  枚の場合. 最初に  $3n$  枚の場合を考える. 具体的に 9 枚の場合で説明する

(1) カードに番号をつける

[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9]

(2) 3つの組に分ける

[1, 2, 3][4, 5, 6][7, 8, 9]

(3) 右の組の1番目、真ん中の組の1番目、左の組の1番目、  
右の組の2番目、真ん中の組の2番目... と交互に並べ替  
えていくと [7, 4, 1, 8, 5, 2, 9, 6, 3] となる

これを繰り返し行い、最初の並びに戻るまで行う

2.2.  $3n - 1$ 枚の場合.  $3n - 1$ 枚の場合を考える. 具体的に8枚で説明する

(1) カードを並べる

[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8]

(2) ここに1枚カードを加える ( $a$ とする)

[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8,  $a$ ]

(3) これを3つの組に分ける

[1, 2, 3][4, 5, 6][7, 8,  $a$ ]

(4)  $3n$ 枚と同様に1回シャッフルする

[7, 4, 1, 8, 5, 2,  $a$ , 6, 3]

(5) そこから  $a$  を1度取り除き、最後にもう1度付け加える  
[7, 4, 1, 8, 5, 2, 6, 3,  $a$ ]

(6) 3~5を繰り返す、最初の並びになるまで行う

2.3.  $3n-2$ 枚の場合. この場合は $3n-1$ 枚の時と同じように、 $a, b$ を付け加えて行う

(1) カードを並べる

[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7]

(2) ここに2枚カードを加える ( $a, b$ とする)

[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7,  $a, b$ ]

(3) これを3つの組に分ける

[1, 2, 3][4, 5, 6][7,  $a, b$ ]

(4)  $3n$ 枚と同様に1回シャッフルする

[7, 4, 1,  $a$ , 5, 2,  $b$ , 6, 3]

(5) そこから  $a, b$  を1度取り除き、最後にもう1度付け加える  
[7, 4, 1, 5, 2, 6, 3,  $a, b$ ]

(6) 3~5を繰り返す、最初の並びになるまで行う



### 3. 結果

TABLE 1

枚数	周期	シャフリングの方法	枚数 - 周期	
1	1	*	0	-
2	2	**	0	-
3	2		1	-
4	4	*	0	-
5	4	**	1	-
6	6		0	-
7	3	*	4	-
8	7	**	1	-
9	4		5	-
10	12	*	-2	+
11	15	**	-4	+
12	3		9	-
13	42	*	-29	+
14	20	**	-6	+
15	4		11	-
16	16	*	0	-
17	66	**	-49	+
18	18		0	-
19	65	*	-46	+
20	45	**	-25	+
21	5		16	-
22	48	*	-26	+
23	68	**	-45	+
24	20		4	-
25	170	*	-145	+
26	66	**	-40	+
27	6		21	-
28	28	*	0	-
29	138	**	-109	+
30	30		0	-

TABLE 2

枚数	周期	シャプリングの方法	枚数 - 周期	
31	28	*	3	-
32	31	**	1	-
33	16		17	-
34	60	*	-26	+
35	35	**	0	-
36	18		18	-
37	36	*	1	-
38	28	**	10	-
39	4		35	-
40	40	*	0	-
41	390	**	-349	+
42	42		0	-
43	3740	*	-3697	+
44	231	**	-187	+
45	11		34	-
46	528	*	-482	+
47	1200	**	-1153	+
48	42		6	-
49	330	*	-281	+
50	24	**	26	-
51	6		45	-
52	860	*	-808	+
53	780	**	-727	+
54	20		34	-
55	473	*	-418	+
56	55	**	1	-
57	28		29	-
58	2610	*	-2552	+
59	190	**	-131	+
60	10		50	-

TABLE 3

枚数	周期	シャフリングの方法	枚数 - 周期	
61	1080	*	-1019	+
62	368	**	-306	+
63	16		47	-
64	64	*	0	-
65	946	**	-881	+
66	22		44	-
67	3828	*	-3761	+
68	276	**	-208	+
69	12		57	-
70	4620	*	-4550	+
71	276	**	-205	+
72	12		60	-
73	468	*	-395	+
74	630	**	-556	+
75	18		57	-
76	76	*	0	-
77	222	**	-145	+
78	78		0	-
79	1288	*	-1209	+
80	120	**	-40	+
81	8		73	-
82	11280	*	-11198	+
83	496	**	-413	+
84	16		68	-
85	360	*	-275	+
86	190	**	-104	+
87	10		77	-
88	510	*	-422	+
89	66	**	23	-
90	6		84	-

## 4. 考察

### 4.1. $3n$ 枚の場合.

- 周期  $\leq$  枚数 となる
- 枚数=周期の時、枚数+1は素数になる  
また枚数(周期)同士の差は12の倍数である

(\*)

6枚のとき、周期6

18枚のとき、周期18

30枚のとき、周期30

42枚のとき、周期42

78枚のとき、周期78...

- サイクルに分解して考えてみると  
 $L_1, L_2, \dots, L_r$  を共通文字のないサイクルとして各々の長さを  $l_1, l_2, \dots, l_n$  としたとき  
周期 =  $L_1.L_2 \dots L_r$  の位数は  $Lcm(l_1, l_2, \dots, l_r)$  となる

9枚の時で考えると

[1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9]

↓

[7, 4, 1, 8, 5, 2, 9, 6, 3]

$L_1 = (1, 7, 9, 3), L_2 = (2, 4, 8, 6), L_3 = (5)$

$l_1 = 4, l_2 = 4, l_3 = 1$  となり

周期 =  $Lcm(l_1, l_2, l_3) = Lcm(4, 4, 1) = 4$  となる

- 周期 ( $s$ ) と枚数 ( $3n$ ) の関係性

$$3^s \equiv 1 \pmod{3n+1}$$

すなわち

$$3^s - 1 = G(3n+1) \text{ が成り立つ}$$

$G$ (整数)

$$1, 2, \dots, n, n+1, \dots, 2n, 2n+1, \dots, 3n \quad (x \text{ 番目が } x)$$

↓ (1回シャフル)

$$2n+1, n+1, 1, \dots, 2n+2, \dots, n \quad (x \text{ 番目が } y)$$

↓ ( $y$  を 3倍する)

$$6n+3, 3n+3, 3, \dots, 6n+6, \dots, 3n \pmod{3n+1}$$

↓

$1, 2, \dots, n, n + 1, \dots, 2n, 2n + 1, \dots, 3n$

このことから

$$3y \equiv x \pmod{3n + 1}$$

$$3(-n) = -(3n + 1) + 1 \equiv 1 \pmod{3n + 1}$$

$$3(-n)y \equiv -nx$$

$$y = -nx \cdots (1)$$

2回すると  $z$  とすると  
 $z \equiv -ny \equiv (-n)^2x \quad *(1) \text{代入}$

$s$ 回すると  $u$  とすると  
 $u \equiv (-n)^s x \equiv x$

$$3(-n) \equiv 1 \pmod{3n+1}$$

$$\begin{aligned} (-n)^s &\equiv 1 \pmod{3n+1} \\ (-n)^s &\equiv \frac{1}{3^s} \equiv 1 \end{aligned}$$

$$3^s \equiv 1 \pmod{3n+1}$$

よって  $3^s - 1 = G(3n+1)$  となる



(\*)この関係式より周期から枚数を求めることができる

周期が $2(=s)$ のとき 関係式に代入すると

$$3^2 - 1 = G(3n + 1)$$

$$8 = G(3n + 1)$$

$G, n$ ともに整数となる解を探す

$$G = 2 \quad \text{とき}$$

$$8 = 6n + 2$$

$$n = 1$$

よって周期2のときの枚数3枚である

また、周期が $4(=s)$ のとき関係式に代入すると

$$G = 2 \text{ のとき、 } n = 13$$

$$G = 5 \text{ のとき、 } n = 5$$

$$G = 8 \text{ のとき、 } n = 3$$

よって周期4のとき枚数は9,15,39枚と求めることができる

## 4.2. $3n - 1, 3n - 2$ 枚の場合.

- 周期と枚数の関係にこれといった規則性は見られない  
( $3n$ 枚の場合は周期  $\leq$  枚数が成り立っていた)
- 枚数 = 周期の場合もあるが、枚数 + 1 は必ずしも素数には  
ならない  
また周期 (枚数) 同士の差は 12 の倍数である

途中でこれは赤とします

これは緑

これはカーネーションCarnationPink

これはForestGreen

これはLimeGreen

これはLimeGreen

これはLimeGreen

枠緑 背景は青色

枠赤 背景黄色

字の背景に色をつけましょう

これは黄色

これは赤

平面代数曲線は古くから研究されてきた

ここに10行位書く